

一宮市三岸節子
記念美術館
2024年度
企画展

文化勲章受章

奥田元宋・小由女 ふたりの美術館



奥田元宋・小由女共作《春陽清韻》2000年



奥田元宋《秋耀細瀑》2000年



奥田小由女《命を守る》2020年

2024年
7月13日(土)
▶ 9月1日(日)

休館日／毎週月曜日(ただし、7月15日・8月12日は開館)、7月16日(火)、8月13日(火)

開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料／一般500円・高大生250円・中学生以下無料

※コレクション展(三岸節子常設展示室)観覧料を含む。20名以上の団体は2割引。

※一宮市在住の満65歳以上で住所・年齢の確認ができる公的機関発行の証明書等を提示された方、身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳(ミライロID可)を持参の方(付添人1人を含む)は無料

主催／一宮市三岸節子記念美術館 協力／奥田元宋・小由女美術館



一宮市三岸節子記念美術館

〒494-0007 愛知県一宮市小信中島字郷南3147-1
Tel:0586-63-2892 Fax:0586-63-2893

文化勲章受章

奥田元宋 ・小由女 ふたりの 美術館

広島県三次市に所在する

奥田元宋・小由女美術館は、日本画家・奥田元宋（1912～2003）と人形作家・奥田小由女（1936～）の日本でも例を見ない夫妻の名を冠した美術館です。日本で初めて夫婦それぞれに文化勲章を受章した奥田元宋・小由女ご夫妻は「ふたりの美術館」をつくることを長年の夢として心に抱き、作品が散逸しないよう大切に保管されてきました。それらの作品が一括して故郷の三次市に寄贈され、実現したのが「奥田元宋・小由女美術館」です。

本展覧会は、奥田元宋・小由女美術館の全面的なご協力の元、その所蔵作品により、日本画と人形、異なる世界に生きたがらも人生を共に歩んだ、2人の芸術家の創作の軌跡をご紹介します。



おくだ げん そう
奥田 元宋
(1912～2003)

現在の三次市吉舎町に生まれる。1930年に上京し、同郷の日本画家・児玉希望の内弟子となる。希望は、一宮市木曾川町出身の日本画家・川合玉堂の弟子であり、元宋は玉堂の孫弟子にあたる。1938年の第2回文部省美術展覧会（新文展）で《盲女と花》が特選を受賞。戦時中、郷里に疎開し、三次の自然を写生する中で風景画に開眼。1949年の日展で《待月》が特選と白寿賞を受賞。風景画を通して日本画の新たな表現を模索し続け、「元宋の赤」を切り拓く。1977年に日展理事長に就任。1984年に文化勲章を受章。



奥田元宋《炎王図》1978年



奥田元宋《たそがれ近く》1951年



おくだ さ ゆ め
奥田 小由女
(1936～)

大阪府堺市に生まれ、のち、現在の三次市吉舎町に移る。旧姓は川井。高校卒業後に上京し、紅実会人形研究所の林俊郎氏に師事。1972年の第4回日展で《或るページ》が特選を受賞。白を基調とした抽象的な表現を試みていたが、元宋と結婚する前後から、色彩豊かな女性像の作品が中心となる。1990年の第22回日展に《炎心》が日本芸術院賞を受賞。レリーフの大作も手がける。2014年に日展理事長に就任。2020年に人形作家として初めて文化勲章を受章。日本を代表する人形作家の一人として活躍中である。



奥田小由女《或るページ》1972年



奥田小由女《七夕》1995年

関連イベント

- 奥田元宋・小由女美術館学芸員によるギャラリートーク
7月13日(土)午後2時～
- 担当学芸員によるギャラリートーク
7月28日(日)、8月24日(土) 各回午後2時～

同時開催

- 三岸節子コレクション展(常設展)「せつこさんのフランスだより」
 - こどもミュージアム2024「こどもあそび空間 プレイ・スカルプチャー」
 - いちのみやミュージアムズ「3館deスタンプラリー」
- 開催期間：いずれも7月13日(土)～9月1日(日)

※最新情報は当館SNS、ホームページをご確認ください。※当館および一宮市が取材した記録映像・音声等は、加工せずそのままウェブサイトや広報紙に掲載することがあります。



一宮市三岸節子記念美術館

〒494-0007 愛知県一宮市小信中島字郷南3147-1
Tel:0586-63-2892 Fax:0586-63-2893
<https://s-migishi.com/>

交通案内／公共交通機関をご利用の場合 **名古屋駅から電車とバスで約40分**

- JR東海道本線(名古屋駅5・6番)にて「尾張一宮駅」下車、または名鉄名古屋本線にて「名鉄一宮駅」下車(JR新快速・名鉄特急で10～15分)、一宮駅西口の名鉄バスターミナル2番のりばから「起(おこし)」行きで約15分、「起工高・三岸美術館前」バス停下車、徒歩1分。[バスは1時間に約3本運行]
- 岐阜羽島駅(東海道新幹線)からタクシーで約20分

